

小型 3 分割エアシャワー

AS-5S 取扱説明書

はじめに

本製品は、HEPA フィルタ、チャコールフィルタを通した清浄な空気で衣服等についた粉塵を吹き飛ばすものです。

誤った使用方法是効果を弱め、事故を引き起こします。

ご使用前に本取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。

禁止マーク
してはいけないこと



最初にリスク別に「絶対にしてはいけないこと」を説明します。
ここに書かれた項目は必ず守ってください。
この注意事項を守らないと、
「感電、爆発、火災」などの人身事故の恐れがあります。

⚠ 警告【死亡または重傷の差し迫った危険があります】

- 使用を開始する際、必ず電圧を確認してください。(定格電圧 100V)。正しい電圧で使用しないと、
発火等、重大な事故の原因になります。
- ファンの中に手を入れないでください。巻き込まれてけがをします。
- 吸気口をふさがないでください。風量が低下、ファンの温度が異常に上昇し、火災の原因になります。
- 発熱・異臭・異音・異常な振動などを感知した場合は、直ちに電源を切り、使用を中止してください。
- 本機は防爆タイプではありません。引火性・爆発性雰囲気では使用しないでください。
- 絶対に分解、改造を行わないでください。

⚠ 危険【死亡または重傷の可能性がありますが】

- 本装置の「上に乗る」本装置を「ぶつける」「落とす」「投げる」「強い振動を与える」などの行為はしないでください。ケースがゆがみ、リークの原因になります。
- フィルタが目詰まりしたまま使用しないでください。風量、風速の低下だけでなく、ファンモーターに異常な負荷がかかり発熱、故障の原因となります。
- 絶対にフィルタのろ材を手で触らないでください。フィルタが破損します。
- 点検は必ず電源を切って行ってください。
- プラグを持たずに電源コードを引き抜かないでください。破損して感電の恐れがあります。

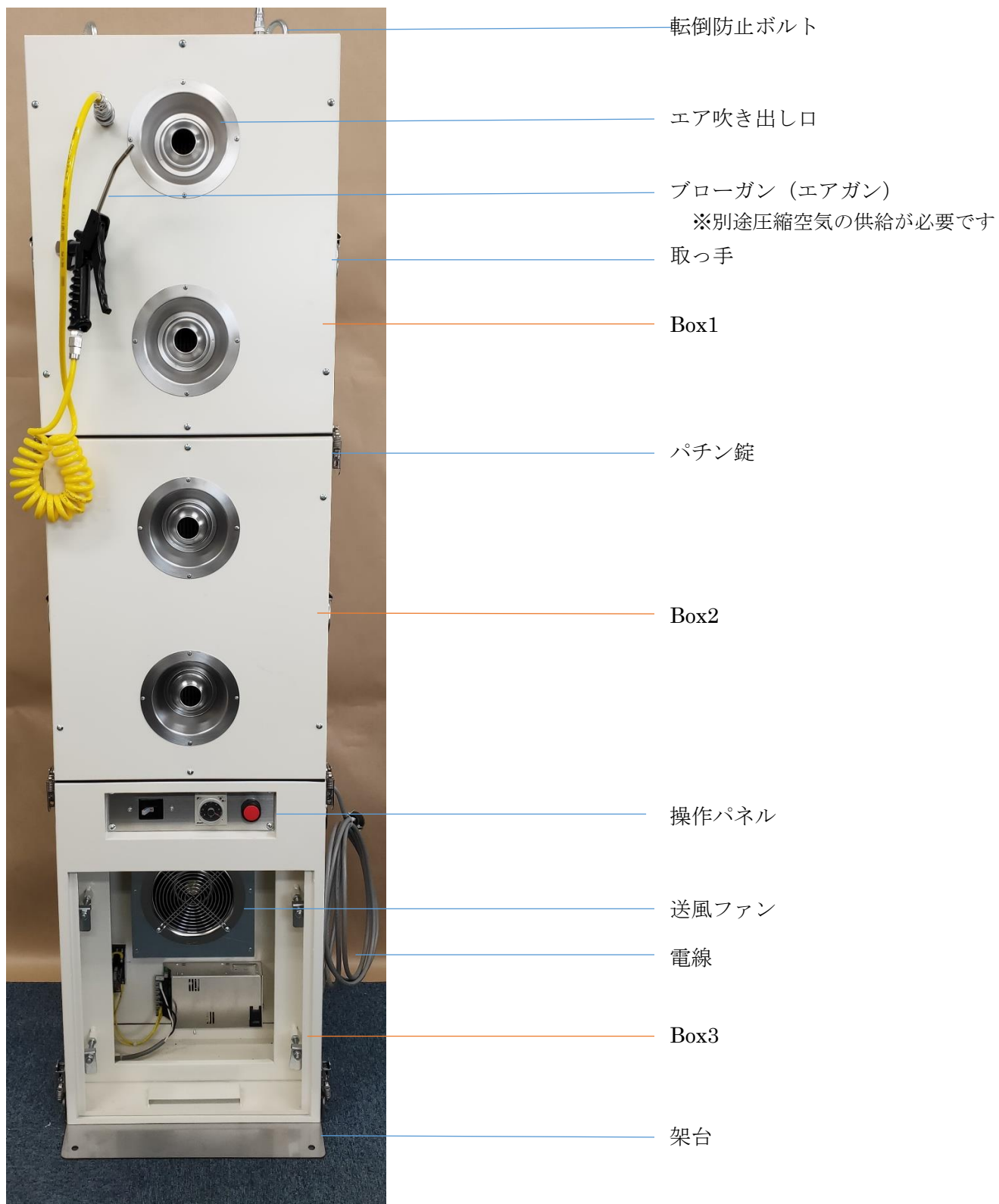
⚠ 危険【その他の危険】

- 直接水のかかる環境で使用しないでください。本体の腐食や錆の原因になります。
- ベンジンやシンナーで清掃しないでください。塗装が剥げたり、部品を破損したりすることがあります。
- 電気配線、接続、修理は、必ず、専門業者が行ってください。

1 本装置の概要

1-1. 主要部品

本装置構成図（フィルタは別売）



1－2. 組み立て方

固定する場合は、Box1 にパチン錠で固定されている架台を取り外し、アンカーボルトに対して、架台の穴を合わせて、ナットで固定します。固定しない場合は、転倒防止ボルトと壁面をワイヤなどで結びます。各 Box は、一番下が Box 3 になるように順に積み上げ、パチン錠で固定します。



警告

転倒防止ボルトを利用してユニック等で吊り上げることは絶対に避けてください。荷重に耐えられず落下します。

1－3. 操作部



押しボタンスイッチ

タイマー

安全ブレーカー

2 操作方法

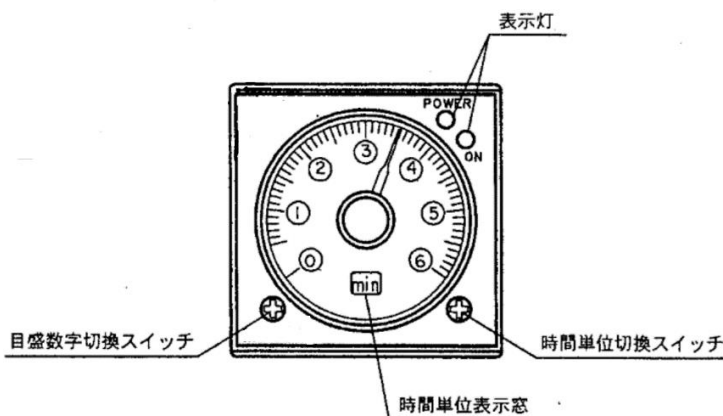
2-1. 運転開始

- ① 透明のカバーを回してタイマーを任意の時間に設定します。出荷時の設定は60秒です。
- ② 電圧が100Vであることを確認した後、電源コードを差し込んでください。
- ③ 安全ブレーカーをONにしてください。
- ④ 押しボタンスイッチを押し込んで運転を始めてください。

2-2. 運転停止

- ① 運転は設定した任意の時間で自動的に停止します。
- ② しばらく使用しない場合は、安全ブレーカーをOFFにし電源コードを抜いてください。

2-3. タイマー設定について



目盛り数字切り替えスイッチ、時間単位切換スイッチをドライバなどで回すことで、幅広い組み合わせの時間に設定が可能です。

2-4. ブローガン（エアガン）について



本製品を使用するには、別途クリーン圧縮空気の供給が必要です。多流体での使用は避けてください。また設置直後にノズル、ホース等が抜けないことを確認してください。

警告

圧縮空気を目に向けて発射することは絶対に避けてください。失明の恐れがあります。

3 フィルタについて

3-1. 使用できるフィルタ

本製品に、フィルタは付属していますが、

交換の際は、メーカー標準サイズのフィルタ（表1）をご購入ください。

表1 フィルタ類のサイズ

プレフィルタ	サイズ (mm)	個数 (個)	備考
プレフィルタ	365 × 435 × 10	1	
HEPA フィルタ	305 × 410 × 50	1	フェイスガード付 流出側ガasket
活性炭フィル タ	305 × 440 × 35	2	流入側ガasket

■HEPAフィルタ

捕集効率

計数法99.97%

粒径

0.3 μm ≤

3-2. HEPAフィルタの交換時期

■風量が維持できなくなった時

風量が低下すると、吹き飛ばし能力が低下します。「風量が低下してきた」と感じだ場合は、フィルタを交換してください。

■フィルタが破損した時

フィルタが破損した時は、速やかに新しいフィルタに交換してください。粉じんが漏れます。目視で破損箇所がなくても、ピンホールが一カ所あれば、粉じんが漏れますので、フィルタの取り扱いには十分注意してください。

危険

フィルタを長期間交換せずに使用すると、フィルタやファンの故障の原因になります。ファンの温度上昇により火災の原因になることもあります。

3-3. フィルタの取り付け方

3-3-1. HEPAフィルタ



送風ファンが組み込まれたBOX 3に対して、フィルタの風上、風下の方向に注意しながら、HEPAフィルタを滑らせて設置します。この際、あらかじめフィルタ抑え板がフィルタの前に来るようにナットを調整しておきます。フィルタが収まったら、抑え板を横にして、ナットを奥のガスケットが1/2から1/3ぐらいつぶれるくらいまで締め付けていきます。ナットは、1本だけを締め付けるのではなく、対角線上に均等に締め付けていきます。

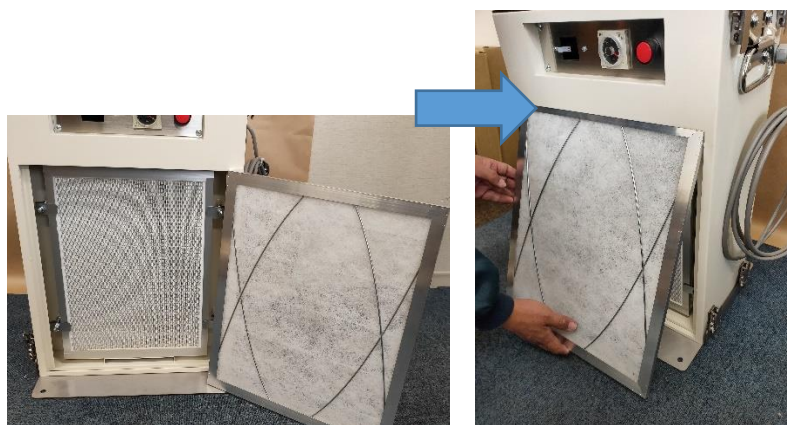
■ 3-3-2 活性炭フィルタ

BOX1、BOX2に対して取り付けます。取り付け方は、HEPAフィルタと同様、ガスケットの厚みが1/2～1/3の厚さになるイメージで、ナットを締め付けます。

危険

絶対にHEPAフィルタ、活性炭フィルタのろ面には触れないでください。破損して、漏えい事故につながります。

3-3-3. プレフィルタ



プレフィルタは、“けんどん式”になっています。一度、上に持ち上げるようにして位置を決めた後、少し下げれば、しっかりガイドレールに収まります。

4 仕様

小型 3 分割エアシャワー仕様書		
型式	AS-5S	
サイズ (mm)	BOX1, 2	400W × 210D × 500H
	BOX3	400W × 210D × 570H
重量 (kg)	BOX1, 2	11
	BOX3	16
	架台	4
	総重量	42
風量 風速	風量 5 m ³ /min 風速 30m/s	
材質	本体	鋼鉄板 焼付塗装
	架台	SUS304
タイマー	1 個 (動作時間設定可)	
漏電対策	漏電遮断ブレーカー設置	
フィルタ	HEPA フィルタ、活性炭フィルタ、プレフィルタ (サイズは 4 ページに記載)	
定格電圧 電流量 消費電力	A C 100V 2.6 A 260W	

危険

定格電圧、電力以外を使用した場合、本装置の故障の原因になるばかりではなく、火災の原因になります。万一使用した場合、補償、修理等はありません。

5 保証

装置納入後 1 年以内に弊社における設計もしくは製作上の責務による故障が発生しましたら無償にて修理させていただきます。但し、下記の項目および状況下では期間内であっても有償になります。

消耗品（フィルタなど）故意もしくは誤操作による故障災害など。外観にへこみや変形、破損があるもの。内部及び外部に著しく汚染がみられるもの。

製造

株式会社 アメニティ・テクノロジー

取扱店

株式会社 アクティオ